

(別紙1)

県北で活躍する先輩との進路リアルトーク実施業務委託 公募型企画プロポーザルにおける企画提案書作成要領

1 目的

この作成要領は、福島県県北地方振興局が実施する「県北で活躍する先輩との進路リアルトーク実施業務委託」に係る委託契約候補者の決定に関し、公募型企画プロポーザル(以下「プロポーザル」という。)に参加する者(以下「プロポーザル参加者」という。)が企画提案書等を作成するために必要な事項を定める。

2 提出する書類

プロポーザル参加者は、次の(1)から(6)に定める書類を提出すること。

(1) 企画提案書

ア 提出様式等

任意様式とする。ただし、表紙を除き、日本工業規格A4版20ページ以内とすること。

イ 記載内容

以下の内容を具体的に提案すること。

(ア) 事業名称及びコンセプト

(イ) 事業の企画内容

- 管内高校での実施内容(4分野)、福島駅周辺で開催するクロストークの実施内容(4分野)及び開催場所を記載すること。

※開催する分野については、当局と協議の上決定するが、実施分野に併せ、事業効果が見込まれる高校を提案すること。

- それぞれの分野で提案する講師、ファシリテーターについて、プロフィールやこれまでに取り組んできたこと、選定の理由を記載すること。

※業務委託契約締結後に福島県と協議の上決定するため、企画提案書の提出時に予め講師及びファシリテーター候補者から了解を得る必要はない。

- 次に提示する分野以外で高校生の地元定着に効果的な分野があれば提案すること。

| | | | | |
|---------------|----------------|---------------|------|-------|
| ① 製造業(食料品製造業) | ② 製造業(①と違う小分類) | ③ 建設業 | | |
| ④ 小売業 | ⑤ 医療・福祉 | ⑥ 宿泊業・飲食サービス業 | ⑦ 農業 | ⑧ 金融業 |

- リアルトークに参加した生徒へ提供する6次化商品を提案すること。

(ウ) SNS等による情報発信

① 発信の内容

発信する内容を記載すること。

② 発信の方法

リアルトーク参加者以外の高校生や高等学校教職員等も含めて、誰でも視聴できる方法(配信手段)や視聴したくなる工夫(動画の長さなど)を記載すること。

なお、SNS等以外に有効な取組があれば提案すること。

(エ) 参加者募集の広報

効果的な広報・周知方法について記載すること。

(オ) アンケート実施方法・内容

参加したきっかけや感想等に係るアンケートの内容や実施方法について記載すること。

※アンケートの内容については、福島県と協議の上決定する。

(カ) 実施結果のとりまとめ

(キ) 業務の運営体制（事業実施に係る人員配置等）

(ク) 全体スケジュール（工程表）

(ケ) 類似業務実績

(コ) その他企画提案に必要な情報及び上記以外で本事業の目的達成のために効果的な取組内容

(2) 事業費積算内訳書

任意様式とする。ただし、日本工業規格A4版とすること。

(3) 会社概要

「第3号様式」を使用すること。

「類似業務の主な実績」については、過去2年間において、国及び地方公共団体、独立行政法人等から受託した業務について記載すること。

※複数の者が構成するグループで提出する場合は、参加する団体全てについて提出すること。

(4) 業務実施体制書

「第4号様式」を使用すること。

(5) 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

「第5号様式」を使用すること。

※複数の者が構成するグループで提出する場合は、参加する団体全てについて提出すること。

(6) その他の添付書類

上記(1)から(5)のほか、企画提案を説明するのに必要な書類があれば添付すること。なお、添付は任意とする。

3 提出部数

(1) から (4) 及び (6)・・・6部（正本1部、副本5部）

(5)・・・1部（正本1部）